

## サービス自己評価

## 放課後等デイサービス小正

事業者回答

環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

は い | 活動の内容に合わせて工夫を行い、スペースを活用しています

職員の配置数は適切であるか

は い

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

は い | 室内に段差はありません

業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

は い | 毎日の朝礼を行っている。個別計画書を作成する際に必ず職員参加しています

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

は い | 保護者の意見を聞き取り、業務改善に繋げるよう努めています

この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

は い | ホームページにて公開しています

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

は い

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

は い | 内部・外部研修を行い参加できる機会を確保しています

適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

は い | 定期的に困っている事やニーズの聞き取りを行っています

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

は い

活動プログラムの立案をチームで行っているか

は い

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

は い | 偏りがなように全職員で話し合いを行いプログラムを作成しています

平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

は い

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

は い

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い | 毎日の朝礼にて必ず打ち合わせを行っています

## サービス自己評価

## 放課後等デイサービス小正

事業者回答

適切な支援の提供

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい

定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

はい | 定期的なモニタリングを行っています

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

はい

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい

学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

はい

医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 医療的ケアが必要なお子様の利用はありません

就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

はい

学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

どちらでもない | 学校卒業後、福祉サービスに移行したお子さまはいません

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい | 専門機関と連携し定期的に来所していただき、お子さまの様子を共有しフィードバックをおこなっています

放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない

(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

どちらでもない | 地域交流を目指し、視野に入れていきます

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい | 毎日の連絡帳や送迎時にてお子様の様子をお伝えしています

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

どちらでもない

関係機関や保護者との連携

## サービス自己評価 放課後等デイサービス小正

事業者回答

保護者等への説明責任等

運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

どちらでもない | コロナの影響により開催が難しい

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい | 苦情を受けた際には、迅速に対応しています

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい | 毎月お便りを配布し、行事や活動の概要をお伝えしています

個人情報に十分注意しているか

はい

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

どちらでもない

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

いいえ | 地域交流を目指し、視野に入れていきます

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

はい

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい | 年5回の訓練を行っています

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい | 内部研修を含む研修への参加を行っています

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

どちらでもない

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい | 医師の指示書の提出はありませんが、保護者からの声に基づき対応しています

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい | 作成した時点で共有を図り、改善に努めるようにしています

非常時の対応

## サービス自己評価

## 放課後等デイサービス小正

保護者様回答

## 環境・体制整備

子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか

はい

職員の配置数や専門性は適切であるか

はい

事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか

いいえ

## 適切な支援の提供

子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか

はい

活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか

はい

放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか

いいえ

## 保護者への説明等

支援の内容、利用者負担について丁寧な説明がなされたか

はい

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか

はい

父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

どちらともいえない | コロナの為、開催できていない

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情が合った場合に迅速かつきせつに対応しているか

はい

子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか

はい

定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制などの情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか

はい

個人情報に十分注意しているか

はい

## サービス自己評価

## 放課後等デイサービス小正

保護者様回答

非常時の対応

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか

は い

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

は い

満足度

子どもは通所を楽しみにしているか

は い

事業所の支援に満足しているか

は い

## サービス自己評価

## APOLLO小正放課後等デイサービス②

## 環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい | 活動の内容に合わせて工夫を行い、スペースを活用しています

職員の配置数は適切であるか

はい

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい | 室内に段差はありません

## 業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

はい | 毎日の朝礼を行っている。個別計画を作成する際に必ず職員参加しています

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい | 保護者の意見を聞き取り、業務改善に繋げるよう努めています

この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい | ホームページにて公開しています

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい | 内部・外部研修を行い参加できる機会を確保しています

## 適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい | 定期的に困っている事やニーズの聞き取りを行っています

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい

活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい | 偏りがなように全職員で話し合いを行いプログラムを作成しています

平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

はい

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

はい | 毎日の朝礼にて必ず打ち合わせを行っています

## サービス自己評価

## APOLLO小正放課後等デイサービス②

適切な支援の提供

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい

定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

はい | 定期的なモニタリングを行っています

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか

はい

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい

学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

はい

医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 医療的ケアが必要なお子様の利用はありません

就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

はい

学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

どちらでもない | 学校卒業後、福祉サービスに移行したお子さまはいません

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい | 専門機関と連携し定期的に来所していただき、お子さまの様子を共有しフィードバックをおこなっています

放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない

(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

どちらでもない | 地域交流を目指し、視野に入れています

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい | 毎日の連絡帳や送迎時にてお子様の様子をお伝えしています

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

どちらでもない

関係機関や保護者との連携

## サービス自己評価

## APOLLO小正放課後等デイサービス②

保護者等への説明責任等

運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい | 苦情を受けた際には、迅速に対応しています

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい | 毎月お便りを配布し、行事や活動の概要をお伝えしています

個人情報に十分注意しているか

はい

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

どちらでもない

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

いいえ | 地域交流を目指し、視野に入れていきます

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

はい

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい | 年5回の訓練を行っています

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい | 内部研修を含む研修への参加を行っています

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

どちらでもない

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい | 医師の指示書の提出はありませんが、保護者からの声に基づき対応しています

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい | 作成した時点で共有を図り、改善に努めるようにしています

非常時の対応



## サービス自己評価

APOLLO小正教室①

## 環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

は い | 十分なスペースを確保している。

職員の配置数は適切であるか

は い | 十分に支援することが出来ている

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

は い

## 業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

は い | スタッフ会議やケース会議を行い情報共有を行っている。

保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

は い

事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

は い

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

どちらでもない

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

は い | 各種研修や内部研修を行っている

## 適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか

は い

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

は い

児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか

は い

児童発達支援計画に沿った支援が行われているか

は い

活動プログラムの立案をチームで行っているか

は い | 担当者が立案し、その後、スタッフ間で共有し検討して活動に活かしている。

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

は い | 外出イベント、お楽しみ会、クッキングにリトミック、言語訓練などの行事を行っている。

## サービス自己評価

APOLLO小正教室①

## 適切な支援の提供

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか

は い

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

は い | 役割の担当を決めており、事前に打ち合わせをしておりスムーズに支援が来ている。

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

は い | 各々が気づいたことを共有し報告している

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

は い | 一人一人のその日の状況を細かく記載している。

定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか

は い

## 関係機関や保護者との連携

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

は い

母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか

は い

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか

どちらでもない | 医療的ケアが必要なお子さまは現在いません。

医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか

どちらでもない | 医療的ケアが必要なお子さまは現在いません。

保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い

小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか

は い

他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

は い | 見学を受け入れていただいたり、来ていただいたりと連携を行っている。

保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない | 今後、計画し実施予定。

(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか

どちらでもない | 基幹相談支援センターの相談員さんとの情報共有を行っている。

## サービス自己評価

APOLLO小正教室①

関係機関や  
保護者との連携

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい | 連絡帳や、送迎時などに日頃の様子を共有している。

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか

はい | 保護者様に向けた交流会・勉強会を年に数回行っている。今後も行っていく予定。

運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい | 説明し署名捺印をいただいている。

児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか

はい | 説明し署名捺印をいただいている。

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい | 保護者様に向けた交流会勉強会を年2回行っている。

子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい | お便りを発行して活動の様子を記載している

個人情報の取扱いに十分注意しているか

はい

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい | 電話、口頭、文面など伝わりやすい方法を考え実施している。

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

どちらでもない

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか

はい | 月に一度避難訓練等を行っている(地震、不審者、火事)

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい | 月に一度避難訓練等を行っている(地震、不審者、火事)

事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか

はい | 利用開始時に詳しく聞き取りをしている。

保護者等への説明責任等

非常時の対応

## サービス自己評価

APOLLO小正教室①

## 非常時の対応

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

は い

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

は い | 共有スペースに配置。他事業所とも共有している。

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

は い

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか

は い | 現在のところ該当者なし。